



2020年12月30日

各位

会社名 日本郵政株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 増田 寛也  
(コード番号: 6178 東証第一部)  
問合せ先 IR室 (TEL. 03-3477-0206)

### 当社個別決算における関係会社株式評価損の戻入れに関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期の個別決算におきまして、当社が保有する当社の連結子会社である株式会社ゆうちょ銀行の株式について、減損処理による関係会社株式評価損（特別損失）を計上しておりましたが、2021年3月期第3四半期において関係会社株式評価損の戻入れが発生することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、四半期決算期末における有価証券の減損処理につきましては、洗替法を採用しているため、2021年3月期通期における特別損失の額は変動する場合があります。

#### 記

#### 1. 2021年3月期第3四半期個別決算における株式会社ゆうちょ銀行株式に係る関係会社株式評価損

	金額
2021年3月期第3四半期会計期間（2020年10月1日から2020年12月31日まで）の株式会社ゆうちょ銀行株式に係る関係会社株式評価損の金額（=A-B）	△86,762百万円 （△：戻入益）
(A)2021年3月期第3四半期累計期間（2020年4月1日から2020年12月31日まで）の株式会社ゆうちょ銀行株式に係る関係会社株式評価損の金額	2,953,674百万円
(B)直前四半期（2021年3月期第2四半期）累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の株式会社ゆうちょ銀行株式に係る関係会社株式評価損の金額	3,040,437百万円

#### 2. 連結業績に与える影響及び今後の見通し

当該関係会社株式評価損は、連結決算上では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

また、現時点において、2020年11月13日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想について変更すべき事象は発生していません。

以上